

S-PLUS導入事例 ▶ 株式会社インタースコープ

S-PLUSの柔軟なデータ解析機能と生産性の高さが高付加価値なインターネットリサーチサービスを支える



株式会社インタースコープ
研究開発部
主任リサーチャー
天辰 次郎 氏

プロトタイプ手法をベースに 最適のBIソリューションを提案

インタースコープは、企業のマーケティング戦略上のニーズに向けて、インターネット上でのアンケート調査の設計・実施・データ分析・戦略立案といった一連のサービスを提供するインターネットリサーチ会社である。こうしたアンケート調査におけるデータ分析では、多変量解析やデータマイニングといった手法により、たとえば人のさまざまな属性から、その嗜好パターンを割り出したり、パターンの近い人々を数値計算によって一緒にグループにまとめ上げたりといったことが行なわれる。このようなデータ分析の局面で、同社がデータ解析ツールとして採用しているのが「S-PLUS」である。

今日ではマーケティング戦略に向けたさま

ユーザープロフィール

株式会社インタースコープ



<http://www.interscope.co.jp/>

事業概要

インターネットを利用したアンケートによる市場調査に関する課題調整から調査設計、実査・集計、分析・報告、戦略立案に至るサービスをトータルに提供するインターネットリサーチ会社。インターネット活用による新しい調査方法の開発にも注力するなど、企業のマーケティング戦略の幅広いニーズに応える。

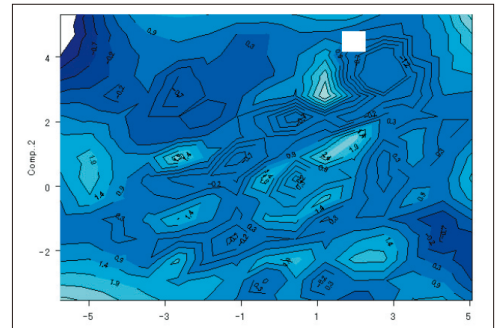
「S-PLUS」は、高度なデータ解析機能と豊富なグラフィックス機能兼ね備えた汎用データ解析システムだ。インターネットリサーチ会社であるインタースコープでは、データ分析の局面でこのS-PLUSを活用し、その提供する豊富なライブラリとデータ解析のために開発されたS言語を利用して、マーケティング戦略のための新たなデータ分析手法の構築を行なっている。

さまざまなデータ分析手法が登場しているが、「既存の手法では多くのユーザーのニーズを満たし切れていないのが実情」(天辰氏)だという。そこで同社ではそのデータ分析についての高度なノウハウを活かし、既存手法の拡張を中心に新たな手法を独自に構築するという取り組みによって、こうしたユーザーの声に応えている。

作業効率の向上など、様々な面で S-PLUSが威力を発揮

同社がこうした新たな分析手法の構築を行なう際に、S-PLUSは特に大きな威力を発揮している。この点について天辰氏は「アンケート調査の用途に使えるデータ解析ツールは他にも数々ありますが、これらのツールでは既存手法による分析しかできません。それに対しS-PLUSでは豊富なデータ解析機能がライブラリとして提供されており、S言語を使って柔軟にカスタマイズすることができます。独自の分析手法による高付加価値を最大の強みとする当社にとっては、まさに最適のツールなのです」と語り、とりわけデータ解析言語として洗練されたS言語の自由度の高さとその高機能に満足している。

また、こうした新しいデータ分析手法をシステムとして作り上げる際には、検証作業やモデル構築作業などにおいて、膨大な量の



S-PLUSを利用してインタースコープが行っている、空間統計手法を生かしたマーケティングデータ解析

試行錯誤が繰り返されることになる。つまり、分析ツールの使いやすさや生産性の高さが作業効率全体にきわめて大きな影響を及ぼすわけだ。天辰氏は「S-PLUSが対話型のインタプリタ言語であることから、少し必要な処理を書いては実行するという短いステップを繰り返すことで、確認しながら作り上げていく探索型データ解析が可能となっています。このためバッチ型のツールなどに比べると、非常に作業がしやすくなっています」と、生産性の高さの点でもS-PLUSを高く評価する。

そのほか、多種類のグラフ機能を提供していることもS-PLUSの大きな特長だが、天辰氏は「色、デザインも含めた訴求力の高さは抜群だと思います」と話す。このようにS-PLUSは、インタースコープのデータ分析サービスを陰で支えるツールとして、同社に多様なメリットをもたらしているのである。

お問い合わせ先



株式会社 数理システム S-PLUSグループ

TEL.03-3358-6681 / FAX.03-3358-1727

E-mail:splus-info@msi.co.jp

URL:http://www.msi.co.jp/splus/